

グルジア

映画・文化・歴史

若きグルジア人研究者を囲み、映画とワインの国、グルジアの魅力を体験するミニシンポ

グルジアより来日した才能あふれる若き歴史研究者Bondo Kupatadze氏（トビリシ国立大学助教授）をお迎えし、映画鑑賞とレクチャーを通じて、シルクロードの拠点として東西交流の場であったこの国で生まれ育まれてきた文化と歴史を紹介します。

日時：2009年 **11月7日(土) 13:45開会**
 会場：**立正大学 11号館1152教室**
 (JR山手線大崎駅または五反田駅より徒歩5分)

入場無料 (定員100名) ※有料の懇親会があります
 申込方法 ユーラシア研究所ホームページより申込用紙を入手し必要事項を記入し、FAX ないしメールに添付してお送りください。
 予約なしでもご参加いただけますが、来場者多数の場合は予約申込者を優先いたします。
 主催 ユーラシア研究所 大阪大学世界言語研究センター地政学プロジェクト 立正大学経済学部
 お問い合わせ・申込先 ユーラシア研究所 <http://www.t3.rim.or.jp/~yuken/>
 電話・FAX (03) 5477-7612 Email yuken@t3.rim.or.jp

Bondo Kupatadze 氏

トビリシ国立大学人文学部助教授。歴史学者。1974年、グルジアの首都トビリシに生まれる(35歳)。20世紀初頭のロシア帝国議会におけるグルジア人議員の活動を追った学位論文と同名の著書のほか論文多数。学生向け歴史教科書も多数執筆。

前田弘毅氏

大阪大学世界言語研究センター特任助教授。1971年生まれ。主な著編書に『グルジア現代史』(ユラシア・ブックレット)、『多様性と可能性のコーカサス』、『コーカサスを知るための60章』、『イスラーム世界における奴隷軍人とその実像』など。論文多数。

映画『落葉』(1966年)

ワイン工場に就職した2人の若い醸造技師が、仕事に恋に悩む姿を描きながら、グルジアの誇りとは何かを問いかける。冒頭で紹介されるグルジア農村の伝統的な手工業的ワイン造りや酒盛りをはじめ、見所が多い名作。監督=オタル・イオセリアニ/脚本=アミラン・チチナゼ/出演=ラマズ・ギオルゴビアニ、マリナ・カルツィヴァゼ

プログラム

- 13:45 ~ 15:25 司会挨拶 映画『落葉』上映(ビデオ上映、日本語字幕付き)
- 15:25 ~ 15:50 井上徹氏「映画監督イオセリアニとグルジア」
— 休憩 —
- 16:00 ~ 16:15 前田弘毅氏による Kupatadze 氏の紹介とお話
- 16:15 ~ 17:00 Bondo Kupatadze 氏「ロシア・グルジア関係—愛憎の歴史から考える」
(グルジア語、日本語通訳付き)
- 17:00 ~ 17:30 参加者との意見交換
- 18:00 ~ 懇親会 グルジア人シェフによるグルジア料理とワインのお店 GAUMARJOS!
(ガンバルジョ!/五反田)にて。お料理はお一人3000円(飲み物別)。必ず事前にお申し込みください。(定員20名)



井上 徹氏

映画史・ユーラシア文化研究。ユーラシア研究所運営委員。1965年生まれ。旧ソ連圏の新旧の映画を紹介する数多くの特集上映の企画に携わっている。著書に『ロシア・アニメ』(ユラシア・ブックレット)、『コーカサスを知るための60章』(共著)ほか。DVD解説執筆多数。

